

平成 29 年度入学試験問題(前期)

数 学

数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B

【注 意 事 項】

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いて見てはならない。
2. 本冊子には、**①** から **③** までの 3 問題が印刷されていて、合計 2 ページである。
落丁、乱丁、印刷の不鮮明な箇所等がある場合には申し出ること。
3. 解答用紙を別に配付している。解答は、問題と同じ番号の解答用紙に記入すること。なお、解答用紙の裏面に記入してはならない。解答用紙の裏面に記入した内容は採点されないので注意すること。
4. **①** から **③** までのすべてを解答すること。
5. 解答用紙の指定された欄に学部名及び受験番号を記入すること。
6. 提出した解答用紙以外はすべて持ち帰ること。

1 次の問いに答えよ。

(1) 不等式 $6(\log_2 x)^3 + 13(\log_2 x)^2 + 4(\log_2 x) - 3 > 0$ を解け。

(2) 数列 $\{a_n\}$ が次の条件で与えられているとき、 $\sum_{k=1}^n \frac{1}{a_k}$ を求めよ。

$$a_1 = 4, \quad a_{n+1} = a_n + 18n + 6 \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

(3) a を定数とする。関数 $y = \sqrt{x^2 - 2ax - 2x + a^2 + 2a + 1}$ のグラフを $0 \leq x \leq 1$ の範囲でかけ。

2 座標空間の8点 $O(0, 0, 0)$, $A(1, 0, 0)$, $B(1, 1, 0)$, $C(0, 1, 0)$, $D(0, 0, 1)$, $E(1, 0, 1)$, $F(1, 1, 1)$, $G(0, 1, 1)$ を頂点とする立方体 $OABC-DEFG$ を考える。この立方体の辺上に3点 $H\left(-\frac{2}{3}, 1, 1\right)$, $I\left(1, 1, \frac{1}{2}\right)$, $J(1, t, 1)$ をとる。三角形 HIJ と線分 OF の交点を X としたとき、 $OX = \frac{21}{25}\sqrt{3}$ となる t の値を求めよ。

3 座標平面上に4点 $O(0, 0)$, $A(1, 0)$, $B(1, 1)$, $C(0, 1)$ をとる。 $a > 0$ とし, 正方形 $OABC$ を放物線 $y = a^2x^2$ で分割してできる2つの図形のうち, 点 C を含む図形の面積を S_1 , 点 A を含む図形の面積を S_2 とする。

- (1) S_1 を a の式で表し, a の関数として S_1 のグラフをかけ。
- (2) S_1 と S_2 のうち小さい方の面積と大きい方の面積の比が $1 : 3$ となる a の値を求めよ。

